

第 12 号の発刊にあたって

『プロフェッショナル会計学研究年報』の第 12 号の発刊を迎えることができました。これも偏に、会計プロフェッション研究科内外の諸先生方のご熱心なご指導の賜物であり、心より御礼申し上げます。

本プロフェッショナル会計学専攻では、学位の提出要件として、研究成果を本年報や学会誌などにおいて公表することが義務づけられています。本年報には、博士後期課程研究報告会で、研究指導教員や副研究指導教員などの査閲を通った、一定の水準が確保された研究論文が掲載されることになります。今年度の報告会では 6 つの報告があり、本号では、厳選された 3 編の論文が掲載されています。このうち 2 編は管理会計分野の研究であり、1 編は財務会計分野の研究です。これら 3 編の研究は、各自の博士学位申請論文へと発展していくものです。

博士学位申請論文の完成がより確実なものとなるように、次号からは、本専攻の在籍者の全員が投稿することで、大学院生の研究活動の水準を上げていくべく指導体制の充実を図って参ります。引き続きの多方面の方々からのご指導ご鞭撻を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

2019 年 3 月

会計プロフェッション研究科

研究科長 小 西 範 幸